

国民主権と民主主義破壊の強行採決許さない!



8月30日、12万人の人々が国会をとり囲み、全国1000カ所以上で集会が行われた

民主主義って何だ!

安倍政権は、憲法違反の「安全保障関連法」(=戦争法)を、9月19日未明に強行成立させました。いつでもどこでもアメリカと一緒に戦争するための戦争法は、「2度と戦争しない」と決めた憲法9条をかなぐり捨てる憲法違反の法律です。

憲法違反の法律は無効です(憲法98条)。政府は、憲法を守らなければなりません(憲法99条)。いま、この国に、立憲主義を取り戻さなければなりません。

戦争法廃止の共同広げよう 立憲主義をとりもどそう

国会を取り囲んだ「野党がんばれ」の声に応じて、日本共産党が、戦争法廃止に向けた国民連合政府構想を提起しました。

戦争法を廃止して、立憲主義を取り戻すには、安倍政権に代わる政府をつくらなければなりません。様々な考え方の違いを脇において、一緒に力をあわせて、新しい政府を実現しましょう。

「戦争法」成立に 世論はNO!

安保関連法の
成立を...



政府・与党の
対応は...



9月21日各紙に掲載された世論調査

統一署名に
ご協力を

総がかり行動実行委員会は、
「戦争法廃止を求める統一署名」
を呼びかけています。
2000万人の署名を集めて、
戦争法を廃止させましょう。



〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4
TEL (03)5842-5611 FAX (03)5842-5620
http://www.zenroren.gr.jp

若者を戦場に送らない 「戦争法」は今すぐ廃止!

(= 安保関連法)

**戦争法は、
国民の命を守らない、
国民の命を危険にさらす**

日本が攻撃されていないのに、集団的自衛権を行使して他国の戦争に参加すると、その敵国に日本を攻撃する大義名分を与えてしまい、かえって危険な状態を生み出します。戦争法は、国民の命を守るものではなく、国民の命を進んで戦争の危険にさらす法律です。

**「駆けつけ警護」は
自衛隊員のリスクを高める**

政府は、さっそく、南スーダンのPKO「駆けつけ警護」を実施しようとしています。戦闘現場に派遣して武器使用を認めると、自衛隊員の殺し殺されるリスクは格段に高まります。これまで60年間、他国の市民に銃口を向けたことがなかった自衛隊が、テロリストと間違えて民間人を誤射してしまうおそれもうまれます。

**ママはあきらめない、本当に止める
誰の子どももころさせない**

安保関連法に
反対するママの会

西郷南海子さん

私たちは、何のために働き、何のために子どもを育て、何のために生きるのか。今回の戦争法案では、そのことが突きつけられました。

戦闘行為は、自衛隊の中で完結するものではありません。私たちの日々の働きから生み出されるものが、戦争に使われるのです。兵士の命についても同じです。誰かを殺すために生きるなんてことは、もう終わりです!

戦争協力反対の声を上げ、手を取り合しましょう。



審議されていない事項が山積みのまま
11本の法律を「強行採決」なんて?!

新法 国際平和支援法	自衛隊が他国軍を後方支援(兵たん活動)
改正武力攻撃事態法	日本が攻撃されなくても他国軍と戦う
重要影響事態法	米軍や他国軍を地球規模で支援
改正PKO法	「駆けつけ警護」や「治安維持活動」も行う
改正自衛隊法	在外邦人の救出や米艦防護も行う
改正船舶検査法	日本周辺以外での船舶検査も行う
米軍等行動円滑法	米軍や他国軍のために役務を提供する
改正海上輸送規制法	外国軍用品の海上輸送について決める
改正捕虜取扱い法	捕虜の取り扱いを追加
改正特定公共施設利用法	米軍以外の他国軍も日本の港湾や飛行場を利用できる
改正国家安全保障会議(NSC)設置法	NSCの審議事項に対処を追加

戦争法は…

日本を守ることは全く関係なく、米軍や他国軍を支援するための法律です。日本が攻撃されていないとしても、米軍などと一緒に戦うための法律です。そして、最も危ない「兵たん活動(武器・弾薬・核兵器などの輸送・提供)」をさせられる法律です。

戦闘地域で「武力の行使」をおこなう憲法違反の法律です。廃止しかありません。

戦争の被害者にも加害者にもなりたくない